

ほのぼのせや

No.43
2013.3.1

発行責任者 ● 社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会 〒246-0021 横浜市瀬谷区二ツ橋町469 TEL 045-361-2117 FAX 045-361-2328
E-mail: info@seyaku-shakyo.jp 承認 ● 瀬谷区第50号 ホームページ ● <http://www.seyaku-shakyo.jp/>

● レシピ集、その後の活用法は?

瀬谷の食事ボランティアさんの知恵が詰まった【旬を楽しむ400円レシピ(レシピ集)】が出版されてから1年近くが経ち、2,500部以上が皆様のお手元に届いています。

平成24年11月2日(金)と11月6日(火)の2日間、横浜瀬谷住宅公園のインフォメーションハウスをお借りして、子育てサポートシステムの会員さんを対象にした料理講座が開催されました。講師は、レシピ集の作成にも関わった食事会のボランティアさんです。

メニューは、レシピ集の中から伏見玉子とじゃがいもの煮つけ添え、豆腐の香り田楽などを選びました。地域のお母さんから伝統の味が伝授されました。栄養たっぷり子どもたちも大満足なとてもおいしい昼食が出来ました。



第61回神奈川県福祉大会開催

■社会福祉事業功労者表彰

【民生委員】丸山和子/佐古禮子/船越希容子/中嶋幸江/高橋輝久/武重喜一/木下信義
池谷弘子/飯野美智子/露木修/遠山丈晴/橋小末/小川智恵子/紅林千津子
前場キヌ子/大坪睦男/澁谷繁子/河野ひろみ

【ボランティア団体】三ツ境このは会/むつみ会

■優良地区社会福祉協議会表彰

阿久和南部地区社会福祉協議会

■神奈川県共同募金会会長感謝

南台みどり会/中地一行

■神奈川県知事表彰

瀬谷区子ども会育成連絡協議会

第32回横浜市社会福祉大会開催

■会長表彰

せや布えほんぐるーぷ/軽費老人ホーム東野園

■会長感謝

カシュCache/楽老ハイツ自治会楽老サロン/サロンさわやか
つどいの広場「ほっとスペース」/相沢地区社会福祉協議会

平成24年度瀬谷区社会福祉功労者表彰式

秋田吉美/有村宗雄/池上美代子/入江正行/沖石和子/戒能蘭子
神田利子/久保田正/小菅和恵/斉藤邦子/鈴木民子/鈴木宣次
武山久子/土屋榮/長谷川忠一/古田マキ子/細谷奈美江/横尾智彌
吉田暁/吉田孝/渡部道子/お仲間サロンひなたぼっこ/げんき会
サロンたんぼぼ/ふれあい体操の会/宮沢ひまわり会/ミュージック健康体操

瀬谷区社会福祉功労者 表彰式



ありがとう釜石

昨年11月22日(木)~25日(日)、岩手県釜石市に、高校生13名を含む35名で行って来ました。今回はクリスマスに合わせて、ペーパークラフトのクリスマスツリーとリースを、仮設住宅で避難生活を送られている方たちと一緒に作り、交流を深めました。震災から今日までの避難生活の様子など貴重なお話を聞くと同時に、震災を風化させないためにもこの経験を伝える「語り部」になることの必要性を学びました。

釜石の方たちはみな笑顔で私たちを迎えてくれましたが、「これは“カラ元気”なんだよ。元気なふりをしていないと、やっつけられないんだ」という言葉が心に残っています。

また、現地ガイドによる被災地の視察も行い、遅々として進まない被災地の現状を目の当たりにし、報道と現実との違いに驚かされていました。



この記事の詳細はホームページをご覧ください。

せやまる・ふれあい館

●アクセス
相鉄本線「三ツ境駅」下車 徒歩約12分
または、三ツ境駅北口より相鉄バスにて「中丸」バス停下車 徒歩約5分

●駐車場
26台 ※障害者用駐車場2台
※台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

開所時間

■横浜市瀬谷区社会福祉協議会 月~土曜日/9:00~17:00
■瀬谷区ボランティアセンター 月~土曜日/9:00~17:00

■瀬谷区福祉保健活動拠点「パートナーせや」
月~土曜日/9:00~21:00 日曜日・祝日/9:00~17:00

編集後記

小学2年生が校外授業で神社に来て、境内でラジオ体操をしている方からお話を聞いていた。後日、小学生からラジオ体操をしている方にお礼の手紙が届いた。昨年の12月のことである。その手紙を読んでいる写真を添えて返信が学校へ届けられた。これからも地域の方とのぎすなが深まることを期待する。

編集委員 遠山 丈晴

委員長 ● 遠山 丈晴(瀬谷第四地区社協)
副委員長 ● 矢田 誠(本郷地区民児協)

勝木 基博(三ツ境地区社協)/中野しずよ(ワークスわくわく)
小林 もと(原っぱ親の会)

知ってましたか? 「ボランティアメニュー」のこと



インド・ネパール料理の「ナマステ」さんは、本格的なカレー料理が楽しめます。

平成24年度の重点事業のひとつとして瀬谷区社協では「ボランティア育成事業」を行っています。

その中の具体的な行動、ボランティアの裾野を広げる活動として、区内の飲食店やサロンの方々にご協力をいただき「ボランティアメニュー」の設置を進めています。

ボランティアメニューは、料理を注文してから提供されるまでの時間に目を留めていただくことで、ボランティアに興味をもち、始めるキッカケを提供していただくことを目的としています。



居酒屋「呑」さんでは「三陸沖に瀬谷丸を」プロジェクトにも協力していました。

現在、【大番】【珈心館】【うなぎ銀】【呑】【松美屋】【六文船】【ナマステ】【わくわく】【一里山ゴルフセンター】【境華楼】の10か所のお店にご協力いただいています。実際のボランティアメニューをぜひ一度見てみてください。また、ご協力をいただけるお店も募集中です。よろしくお願いいたします。

生活・介護支援サポーター養成講座

地域で暮らす高齢者や障害者の生活を支える担い手の発掘・養成を目的に、瀬谷区社会福祉協議会では、生活・介護支援サポーター養成講座を昨年度より実施しています。現在は、本年度2回目の養成講座として認知症支援に特化したコースを実施しています。今回の認知症支援コースでは、記念講演をいたしましてNHK「プロフェッショナル仕事の流儀」などに出演された和田行男さん(大起エンゼルヘルプ)を講師にお招きし、認知症ケアについてお話をいただきました。また、別日には、講座参加者が実際に老人ホームやグループホームなど、現場での実習も行っています。このような講座がきっかけとなり、1人でも多くの講座参加者の方が地域へ出て活躍できるよう、区社協は今後も支援していきたいと思っております。



ご案内 ボランティアのつどい

瀬谷区社会福祉協議会では3月9日(土)に、せやまる・ふれあい館で「第17回ボランティアのつどい」を開催します。今回はボランティアバスで訪れた釜石から高校生とそのお父さん、仮設住宅で避難生活を送っている現地釜石市社協の職員をお招きし、震災当時の体験や避難生活の様子などをお話しいただく予定です。その他、瀬谷区内で活動しているボランティアグループの活動紹介や体験コーナー、瀬谷区内でボランティア活動をしている中学生による活動報告会や被災地復興支援を目的とした東北の物産販売コーナーも予定しています。ぜひ足をお運びください。

開催日時●3月9日(土) 午前11時～午後16時



特報 萩野きつきさんが、神奈川県更生保護助成連盟会長賞を受賞!!

南瀬谷中学校



昨年12月27日に、横浜保護観察所にて、「第62回社会を明るくする運動」作文コンテスト神奈川県推進委員会の入選作品表彰式がおこなわれました。6306作品(中学生の部)の中から、南瀬谷中学校の萩野きつきさんが神奈川県更生保護女性連盟会長賞を受賞されました。



受賞の喜びを語る萩野さん

地区社協インフォメーション 各地区のサロン風景をご紹介します



阿久和北部 喫茶だんらん



毎月第3土曜日10時30分、会場である谷戸自治会館の外まで漂う芳香な珈琲の香りに誘われるかのようにお客様が来店。そう、ここは阿久和北部の喫茶店「だんらん」です。第1期瀬谷区地域福祉保健計画で生まれたみんなのたまり場です。毎月、その月に合わせた会場内のレイアウト、店員の民生委員やボランティアのアイデアが光ります。

大好評の珈琲は、豆を厳選し、珈琲教室で腕を磨いた店員によるドリップ珈琲、パテシェの手による美味しいケーキが添えられています。気軽に交流していただくのが目的ですが、加えてマジック・紙芝居・ミニコンサート・ミニマーケット・歌声喫茶など楽しみも…。ほっとする場所「喫茶だんらん」にどうぞ来店ください。

開催●月1回、主に第3土曜日
参加費●100円

阿久和南部 モボ・モガ喫茶



地域の皆さまを対象に「お茶飲み場・お喋りの場・遊びの場を」とサロンを立ち上げ平成25年1月で丸2年を迎えます。モダンboy モダンgirlって聞いたことありませんか?昔々…の方も今現在もモダンな方も年代を超えて楽しく交流したいと思っています。

月に1回の開催ですが、珈琲・紅茶・緑茶をメインに、血圧測定や座ってできる体操、時には各分野のスペシャリストをお呼びしていただく話も提供しています。入退室は自由です。お気軽にお立ち寄りください。

開催●月1回、主に第3月曜日
参加費●100円

三ツ境 ほっと三ツ境



三ツ境地区高齢者対象の憩いの場「サロン「ほっと三ツ境」」は平成18年に立ち上げられました。早いもので、今年の6月で満7年を迎えます。「誰でも・何時でも・どなたでも」をモットーに気軽に立ち寄っていただける「たまり場」として運営しています。おかげさまで多くの方にご利用いただき深く感謝いたします。

現在も多くのボランティアの協力を得て、毎月第2水曜日午前10時から午後3時まで三ツ境ハイツ集会所をお借りし開催しており、皆さんが楽しくゲーム(マージャン・囲碁・将棋)や折り紙などで「ほっとした楽しい時間」を過ごされています。スタッフ一同、これからも色々準備をして皆様のご来場をお待ちいたしております。どうぞお気軽にお越しください。

開催●毎月第2水曜日
参加費●100円

報告 第2期地域福祉保健計画 シンポジウム開催



平成24年11月17日(土)、瀬谷公会堂にて、第2期地域福祉保健計画シンポジウムが開催されました。

当日は、小雨にも関わらず、300名近くの多くの方にご出席いただきました。各地区とも、日頃の地区別計画活動のなかでも特に力を入れているサロン活動の発表ということもあり、熱心に発表されていました。



ほのぼの コラム

3.11の東北大地震では、横浜も大きく揺れました。

いてもたってもいられず、23年の5月から「くらしまちづくりネットワーク横浜」というチームを組んで被災地の復興支援に通っています。畳上げやガレキの処理はできないけれど、人と人とのキズナをつなぎ直して、新たなコミュニティの中で助けあいの仕組みを作るお手伝いならできるとも考えたからです。避難所には家を流され、火事にも追われ、みぞれの降る寒い中、夜通し山を越えて逃げてきた人たちが、体調を崩しながらも、雑魚寝していました。怖い・寒い・ひもじい・心細い・家族の安否が分からないという大きなストレスの中でも、秩序を守って集団生活をしていらっしゃいました。

バケツ8ヶと石鹸・入浴剤・タオル・ハンドクリームを横浜から持っていきました。足湯とコーヒーでくつろぐと、ポツリポツリと被災の状況を話してくれました。つないでいた手が離れ、津波で別れ別れになったお話など、涙なくしては聞けませんでした。

仮設住宅に移ってからは、集会所の「お茶っこ」で味噌おでんを教わりながら作ったり、手芸や手作りだんご・ミニホットケーキ作り・ラジオ体操・援農など、一緒に汗をかき仲よくなりました。

2年近く経つのに、線路に草が伸び、家の土台もコンクリートむき出しのままです。でも、町の人たちは前向きです。「漁船の瀬谷丸を送ってもらった」と元気づいています。大槌高校の生徒さんからも「在宅のお年寄りに元気になってもらうにはどうしたらいいか」と相談を受け、「虎舞」「甚句」「手踊り」が大槌町の誇りと応えました。

私たちよそ者は、「忘れない」を合言葉に、身の丈に合った交流を続けていこうと思っています。(編集委員●中野しずよ)

障害者の方々に応援しています!

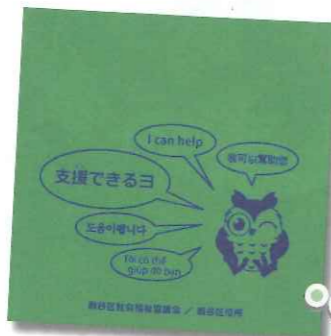
障害者支援の活動が、いろいろな形でわれました。その様子をご紹介します。

黄色と緑色のバンダナ完成しました。

瀬谷区社協では、地震等の被災時に避難場所にて障害のある方、妊婦、高齢者など様々な手助けを必要としている方々の意思表示の補完を行うためのバンダナを作成しました。全市的な啓発を行っているバンダナですが、瀬谷区では区民に馴染みのあるせやまるをデザインしました。

現在、黄色と緑色、各色100枚ずつの配付を行っています。黄色のバンダナは「支援してほしいナ」、緑色のバンダナは「支援できるヨ」をそれぞれ表しています。被災時には、身近にある黄色と緑色のハンカチで代用していただいてもかまいません。

一人暮らし高齢者、障害者、乳幼児の保護者や外国語を母国語とする人など、何らかの助けを必要としている人を見つける目印です。



自治会・町内会の役員、地域の民生委員や手話ができる人、介護・医療関係者など、何らかのお手伝いができる人という目印です。



パラバルーンを始める時笑顔が生まれました。音楽に合わせて自己紹介をしました。

「みーとすまいる」笑顔で開催

平成24年11月10日(土)にパートナーせや多目的研修室にて、障害児余暇支援「みーとすまいる」を開催しました。

参加した5組の親子それぞれにボランティアが1人ずつ担当し、プログラムを始めました。人の多さや初めての場所に、緊張していた様子の子ども達も、楽器の音が鳴り始めると徐々に表情も和らいでいきました。

パラバルーンを使った遊びでは、親子が中央に集まり、ボランティアが講師の奏でる音楽に合わせてバルーンを上下させました。子ども達やお母さん、ボランティアにも笑顔が見られ、一体感を感じる余暇活動になったと思います。参加したお母さんからも「楽しかった。」「ぜひ定期的に開催してほしい。」などのご意見をいただきました。

瀬谷区社協では、来年度も余暇支援事業を実施予定です。ぜひ、ご参加ください。

12月障害啓発イベント「せやまるふくしまつり」

12月3日~12月9日の障害者週間期間中である12月8日(土)に、せやまるふれあい館にて「せやまるふくしまつり」が開催されました。

それに先立ち12月4日には、三ツ境駅人工広場にてせや福祉ホームやワンステップ瀬谷の利用者さんや職員さんと共に10名ほどで、障害者週間の啓発とお祭りの告知を行いました。ふくしまつり当日は、多くの人でにぎわい、子ども達にはスタンプラリーが人気でした。午後には、北京・ロンドンのパラリンピックに2大会連続で出場した多川知希選手による講話も行われ大変盛況でした。

また、1階の二ツ橋第二地域ケアプラザでも食品販売を中心としたお祭りが開催されました。2階団体交流室2、二ツ橋高等特別支援学校PTAのブースでは綿菓子やポップコーンの販売が行われ、売上は全額善意銀行へご寄付いただきました。

来年は、事前のチラシ配りにご協力いただく団体や当日の参加団体が増え、障害理解の啓発の輪がさらに広がって行くよう関係者の方々と一緒に考えていきたいと思います。



平成24年度 各種募金ご協力状況

賛助会費納入協力状況報告

世帯賛助会費	5,928,000円(昨年度 5,699,000円)
法人・個人会費	663,000円(昨年度 371,000円)
合計	6,591,000円(昨年度 6,070,000円)

●賛助会費とは●

賛助会費は瀬谷区内の地区社会福祉協議会と地域福祉活動団体の運営を支援するために、地域の皆様にご依頼させていただいているものです。

●賛助会員とは●

本会の実施する事業に対して、ご賛同いただき一年ごとに会員という形で地域の福祉活動を財政面で支えていただく世帯・個人・法人・団体の方々のことです。

●具体的な用途について●

地域の皆様には、一口1,000円をお願いしておりますが、そのうち55%(550円)は地区社会福祉協議会の活動財源に、35%(350円)はほのぼのふれあい助成金として福祉活動団体の財源に、残りの10%(100円)は配分事務手数料といった内訳になっています。地区社会福祉協議会では、社会参加の促進を支援するサロン活動や、高齢者の方への配食サービス活動などを地域の方々が主体となって行っています。

善意銀行とは

地域の皆様の善意に基づく金銭・物品をお預かりし、必要とされる方々に配分する仕組みで、銀行の機能になぞらえて「善意銀行」と呼んでいます。また、平成24年度より、被災地の復興支援を目的としたボランティアバスへの指定寄付も受け付けています。

<平成24年度実績>	<平成23年度実績>
1,020,592円	1,393,444円

神奈川県共同募金会瀬谷区支会

	<平成24年度実績>	<平成23年度実績>
赤い羽根共同募金	9,419,211円	10,071,415円
年末たすけあい募金	2,321,132円	2,215,002円
合計	11,740,343円	12,286,417円

日本赤十字社瀬谷区地区委員会

<平成24年度実績>	<平成23年度実績>
6,816,917円	6,934,174円

ご協力ありがとうございました。

※平成24年度実績については、全て平成25年1月末現在の実績です。

賛助会員になって

日栄建設株式会社様

本年度は利益の一部を区社協の法人賛助会費としてご寄付いただきました。近年は、地域貢献にも力を入れているとのこと。法人賛助会費の他にも横浜FCが行っている「足長ドリームシート」への協力、清掃ボランティア活動、防災訓練や瀬谷フェスティバルへの参加など様々な活動もされています。そういった活動が評価され、平成24年には、「横浜型地域貢献企業」として認定されました。また、宮城県石巻市出身の萬代社長は、震災後、個人的に石巻への支援を行ってきたそうです。

事業活動と社会貢献で瀬谷区だけでなく、市内全域で活躍している同社。今後も「地域と一緒に歩んでいきたい。」とお話されていました。



一里山ゴルフセンター様

瀬谷町にある一里山ゴルフセンターは、昭和45年に開業し今年で43年目になります。現在は、萩野薫泉社長が二代目として頑張っておられます。長年、現在の場所でやってこられたのも地域のおかげ、地域へ恩返ししたいとの思いから、区内の様々な団体へ寄付をされているそうです。「子どもや高齢者の方や障害者の方が少しでも住み良いまちになっていくように活用してください。」とおっしゃられていました。一里山ゴルフセンターでは、リラックスして楽しんでもらおうとの思いから、市内でも珍しい減圧室のリラクゼーションルームを設けています。一度、ゴルフ後に試してみたいはいかがでしょうか。

●毎週金曜日 レディースデー 入場料:半額 ナイター料:無料
3,000円以上のお会計で300円の割引チケットプレゼント
●シニアタイム(65歳以上):冬季(10月~3月)
毎日 午前8時~午前10時まで 午後8時~午後10時までのお会計
入場料:半額 ナイター料:無料



●法人賛助会員とは●

毎年9月以降、区内にある法人様を対象にご協力をお願いしています。平成23年度は、44社の法人様にご協力いただきました。今回は、平成24年度にご協力いただいた法人様の中から、「日栄建設株式会社」「有限会社一里山ゴルフセンター」の2社をご紹介させていただきました。